

## 蠟梅 Now

昨年（平成 24 年）12 月 16 日、民主党が政権交代を果たした平成 21 年 8 月の総選挙以来、約 3 年 4 カ月ぶりに衆議院選挙が行われた。民主党政権の 3 年間、イメージ先行の政策からは国民の期待水準を満足するアウトプットが見られなかった。自民党の大勝に終わった選挙結果からは、自民党長期政権の弊害を認めながらも、政治のリアリズムにおいては、自民党に安定的な政権を形成してもらいたいという国民の意思が垣間見られた。

国内外に政策課題が山積する中、自民党のマニフェストから抽出された注目されるものとして、「被災地復興と防災」「原発とエネルギー」「外交・安全保障」「TPP・農林水産業」「雇用・失業問題」「年金・医療・介護」「行政・公務員改革」「教育・育児・少子化」「地方分権」「憲法改正」「消費税・増税」「景気回復・経済成長」が挙げられる。

大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の 3 つを基本方針とするアベノミクスを掲げ、円高の是正、株価の上昇など、好調なスタートを切ったかに見える新政権。私たち有権者はマニフェストをもとに自民党政権を厳しくチェックしていく必要がある。公約の何から手をつけ、どう実施していくのか、できないものはなぜそうなったのか、自民党政権にも厳しい説明義務が求められる。

フェニックスの如く、がんばろう 日本！

閑話休題。

当法人のシンボルツリー「蠟梅」は、昨年行った剪定の目的が樹形矯正ではなく生育阻害要因の除去であったため、開花に悪影響が出ないものかと心配していた。ここ数年、年末の開花が続いていたのに、蕾は膨らんだものの、とうとう年末の開花は見られなかった。最大の要因は、年末から断続的に続く寒波の襲来と思われる。年が明けて 10 日過ぎにやっと開花を見た。体力の衰えもあったのか、着けた蕾の数は例年より少なく、開花したものも心なしか小粒に見える。相変わらず芳しい香を放ってはいるが。寒さはもう暫く続きそうで、その分、開花が長く見られるのは嬉しい。

実生からの蠟梅 2 世の五つ子は、ほとんど落葉してしまい、まるで 1 本の棒のようになっている。寒さにめげることなく元気で、春の到来を待ち侘びているかのである。



### 《発行者》

特定非営利活動法人 未来技術フォーラム神戸

事務局長 大森 信

〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町 4-2-7

TEL&FAX : 050-2014-2293 (IP Phone)

E-mail : info@npo-ftfk.or.jp

URL : <http://www.npo-ftfk.or.jp>